

事業評価書

補助事業名	令和7年度小松飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：学習支援員配置事業）						
補助事業者名	小松市長						
実施場所	市内小中学校・義務教育学校						
補助事業実施の成果の目標	市内小中学校及び義務教育学校に在籍する児童、生徒の学習内容の習熟の程度に応じた指導、個に応じた指導の充実を図る。 学校へのアンケート結果：達成度60%						
補助事業の内容	市内小中学校、義務教育学校に学習支援員を配置。						
補助事業の始期と終期	基金の造成 令和5年度～令和8年度 基金の処分 令和5年度～令和9年度						
事業費及び 交付金額	基金造成額				基金処分額 (円)	基金残額 (円)	継続事業に 要した額 (円)
	年度	交付金 (円)	運用益 (円)	計 (円)			
	5	11,000,000	306	11,000,306	5,187,000	5,813,306	5,187,000
	6	11,000,000	12,010	11,012,010	8,201,000	8,624,316	8,201,000
	7	11,000,000	91,720	11,091,720	10,217,646	9,498,390	10,217,646
計	33,000,000	104,036	33,104,036	23,605,646	9,498,390	23,605,646	
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 学習支援員を配置することで児童生徒は安心して授業に参加でき、学習支援員が指導する学年や教科は学校によって異なるものの、児童生徒一人一人に応じた支援をすることができた。個別に支援が必要な児童生徒が年々増えてきており、支援員の必要性や増員配置を求める学校がほとんどである。</p> <p>アンケート結果： 学習支援員の配置により、学習の習熟や個に応じた支援ができたと思う割合：100%</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] ホームページに掲載</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も学習支援員の人材確保に努め、児童生徒へのきめ細かい指導の継続により学校教育の充実を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						